

なのはな

NPO法人 なのはな
◇あおぞらキンダーガーデン
◇まほろば
◇わとと・あおぞら
◇城東子育て支援センター・あんと
◇なのはなガーデン
〒420-0961 静岡市葵区北一丁目16-5
TEL/FAX 054-246-2213
E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp
npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp
URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

七夕のねがいは何かな？

すっきりしない毎日に体調を崩しやすい時ですね
体調に影響するのが、毎日の生活リズム(バランスのとれた食事・ぐっすり眠る。排泄する)です。今から、暑い夏を見通して、子どもも大人も丁寧な生活を紡いでいきましょうね。

なのはなガーデンにこにこぐみ(0歳児)のAくん。お散歩から帰ってきて「早くミルクが飲みたいよー」と元気に泣いています。

抱っこして「おなかすいたねー。今ミルク作っているからね」と言っている様子を、着替えをしながら、トイレに行きながら・・・時々見ているのは、るんるんぐみ(1歳児)の子ども達。

そのうちミルクが出来、飲み始めるAくんのそばに来て、にこにこ見ているKちゃん。

そして時々、チュクチュクと口を動かして、にこにこ顔

「一緒だね」というとまたまたチュクチュク口を動かすKちゃん。

嬉しそうで何回も何回も笑顔でチュクチュクAくんのまねっこです。

そんな、にこにこ顔のKちゃんを見ていると、大人も幸せになり、にこにこ顔になります。

1歳児のKちゃんがやる「まねっこ」の背景には、どんな力が育っているのでしょうか

Aくんへの関心は勿論ですがそれは、豊かなる「想像力の芽」です。

想像力の発達は、未来を生きる力であり、幼児期の遊びの中のあそびと言われる世界に繋がる力です。

近づく七夕も子どもの「想像力」を豊かに広げる世界の1つですね。

七夕の夜は、親子で夜空を眺めて、七夕の世界を楽しみましょうね。

当日は、満天の星空になりますように！！

(おか)

あおぞらだより

つながって...

子どもたちの興味関心を豊かに広げ、あそび文化の交流が高まると考えて、姉妹園である平島幼稚園（藤枝、岡村が園長）と継続的に交流を始めて4年目になります。

ひまわりぐみさん（年長）に「今度は 来てね！」と誘われてから、楽しみにしていたたいようぐみ。平島幼稚園に行くのは初めてです。「かくれんぼ！」「おにごっこしたいな～」「おやつとか持って、おせんべいくいとかやりたい」「プールで遊びたい」・・・いっしょに遊びたいことが次々出てきて、その位楽しみにしている雰囲気にも包まれています。そんな中、ちょっとドキドキしている子もいます。

当日、前回（ひまわりさんがあおぞらに遊びにきました）に続いて、自己紹介。な・なんと、N君：「S君」と名前を覚えていてくれました。嬉しいですね！そして、この日は遊びながら、お互いに「名前なんだっけ？」と聞く姿があったり、「〇〇ちゃん！」と呼び合う姿が意識的に自然と見られたのには、すごいな～と思いました。

みんなで決めた『花いちもんめ』『だるまさんがころんだ』で遊んだよ。そして、『おにごっこ』は後にして『プールで遊ぼう！』・・・いっしょに楽しむひまわりさんとたいようぐみ。

「プール 入らない。だんご虫探しする～」と決めて、いっしょにだんご虫さがしのH君とK君。

「なかなか見つからないな～」って、楽しそう！

「うわ～カメだ～」カメを見つけるたいようさん。

Oちゃん：「お兄ちゃんに、カメ吉元気か見てきてって頼まれたんだ～」（お兄ちゃんは、前のたいようさん。ここでも思いがつながっていて嬉しいですね）

ひまわりさん：「いいよ～触ったら石鹸で 手 洗ってね！」「見たら、フタ閉めておいてね」「ちょっとならいいよ～」ということで、散歩させながら、カメと遊んだ（！？）よ。

Mちゃん：「何がエサなの？」って、聞いたり、興味は膨らんでいきます。

自分たちで友だちを誘い合って、また同じ遊びに興味があって集まるたいようさんとひまわりさん。

サッカー、へびじゃんけん、砂あそび、折り紙・・・子ども同士で遊ぶ姿がいっぱい！

へびじゃんけんでは

R君：「だって、ズルしたから。N君がほっぺをぎゅーってやったもんで」と、けんかになっていました。いっしょにやっていた子も突然で訳はわかりません。

しばらくして、N君：「じゃんけんに負けたのがイヤだった」と思いを言葉で話したよ。（そして思いを伝え合いました。）

慣れ親しんだ仲間の中だけでなく、新しいところでも、子どもたちは人間関係を築き、深く豊かに発達を願っての取り組みの中、こうしてキラキラと子どもたちの笑顔がステキに輝いています。（トラブルもチャンスになって）

初めての、知らないところに行くというだけでドキドキしてしまいましたが、いつもいっしょにいる仲間がそこにおいて（年少・中さんの経験が土台となって）、にじさんのときの先生（平島の先生）が待っていてくれたり、いろいろなつながりがあって親しみが持て、豊かな出会いに感謝です。

（いなば）

わとと・あおぞら

ゆっくり ゆっくり お友だちになりましたよ。

わととでは先月頃より、8～9ヶ月の新しい親子の来所が増えています。

「お友だちに聞いて、前から来たいと思っていたんです。」

「こんにちは～はじめまして。」とスタッフが元気いっぱい声をかけると、

ママに抱かれながらこちらをじーっと見ていたお子さんが「わあ～ん」涙

「人見知りが始まったみたいで、初めての所はだめなんです。おじいちゃん、

おばあちゃんの家へ帰るとすぐくて、困っているんです。」

「そうかあ、ママとそうじゃない人の区別がよーくわかるようになったんだね。

いつも一緒にいてくれるママのことが大好きなんだよね、すてきなことだよ。

おじいちゃん、おばあちゃんには今はそっと見守ってもらい、ママが好きな人なのよ。

とゆっくり伝えていこうか。

「いきなり声をかけたからびっくりさせちゃったね。まずはママとふたりでゆっくり遊んで。

慣れた頃そっと声をかけるね。」

ゆっくり、ゆっくり、わととにも慣れていけばいいよね～。

<かよみ>

城東子育て支援センター あんと

賤機中学校の2年生の女の子が二人、3日間あんとに「職場体験学習」に来てくれました。小さな子どもたちと一緒にねん土やボール、パズルやお絵かきで遊んでくれたり、得意のピアノを弾いてくれたり絵本の読み聞かせもしてくれました。

3日間の体験学習を終え、中学生の二人は「はじめは親子のあそびの中に入っていきのはとっても緊張したけど自分からだんだんコミュニケーションをとることでできるようになってうれしかった」「利用者さんが喜んでくれると嬉しくて自信になって積極的になれた」と感想を話してくれました。

子どもの笑顔、お母さんお父さんたちの笑顔が増えることが私たちスタッフの喜びでもあります。あんとで働く私たちと同じ思いを体験してくれた中学生のお姉さんたち。そんな気持ちで子どもたちお母さんたちと接してくれたお姉さんたちに「ありがとう」です。

また、先日は常葉短大専攻科の学生さんも遊びに来て、歌や紙芝居をして利用者の親子さんと遊んでいってくれました。

8月には「夏の福祉体験」で小学4年生～高校性のお兄さんお姉さんも遊びに来てくれる日があります。

この夏もあんとにみんなの笑顔があふれそうです。楽しみに遊びに来てくださいね。 (ゆうこ)

まほろばの部屋から

今さら？今でしょ！

発達の相談というと、「△△はいつから始めたらいいですか」とか「いつまでに出来たらいいですか」とか聞かれます。

多くの場合、親が予測してるのとはズれるもの。やりたい時期はかなり早くやってくるものです。

できないからと言って、このポイントを逃すと、大人がやって欲しいと思う時期に苦勞することあります。

9ヶ月の下の娘は、自分で食べたくて仕方がない。

手づかみで、ぐちゃぐちゃ、皿をひっくり返したり、そりゃあ、酷いものです。

でも、やりたい気持ちは膨らんでいる…今、やらせてあげなくては！と心に決めて頑張ります。

「段階踏んで、そろそろ練習」なんて思っている、急にポイントが来ることだってあります。

上の子は、お友達の家で遊んでいて「今日お泊まりしてく。」と。

母の耳を触らなきゃ眠れないはずが、「自分の耳触るからいい。」と。

これは今でしょ！と、お友達ママにお願いしました。

子どもを見ていれば、タイミングはおのずとわかるものなのです。

こどもの大きくなりたい気持ちを大切に、見守っていく。

大人の方に度胸と辛抱が必要なのかもしれませんね。

(はるみ)

なのはなガーデン

なのはなガーデンの庭が緑に囲まれた素敵な庭になりました。

門の外側には「ハナミズキ」「山ツツジ」内側には「ブルーベリー」「ビルベリー」「山モモ」と食べられる実のなる木を植えてあります。

5月下旬赤くなってきた山モモの実を子ども達と食べてみました。「う〜ん。まだすっぱい」

6月、実が赤黒くなってきたので食べてみたら「あま〜い」「おいしい」と子ども達の声。手や口を真っ赤にしながら食べました。これからベリー類も色づいてきそうです。

どんな味か子どもたちと今から楽しみにしています。

待ちに待った土も入り、毎日ままごとをしたり、お団子を作ったりして遊びも豊かになって嬉しいです。また、ご近所の方からも「いい庭できたねー」「このお花植えるといいよ」とお花をいただいたり、交流の機会が益々広がってきてありがたいです。

ぜひ、みなさんもなのはなガーデンに来てくださいね。待っています。 (末)